

## 2020 Wakayama Summer Regatta

### レース公示 (Notice of Race)

期 間 2020年8月22日(土)～8月23日(日)  
場 所 和歌山県和歌山市 和歌山セーリングセンター  
共同主催 和歌山県セーリング連盟・日本ウインドサーフィン協会  
協 力 NPO法人和歌山セーリングクラブ  
協 賛 各社予定

#### 1. 規則

本レガッタにはセーリング競技規則(以下「RRS」とする)に定義された規則が適用される。

#### 2. 広告

主催団体は各競技艇に対し大会スポンサーの広告を艇体に表示するよう要求する場合がある。

#### 3. 競技種目

国体ウインドサーフィングクラス、テクノ293クラス(A17,U17)、テクノ293ビギナークラス(ウインドサーフィンを始めて1年未満の選手)、ワールドマスターズクラス(ウインドサーファークラス、GLIDE クラス、テクノ293 プラスクラス)

#### 4. 資格および参加

4.1 2020年度日本セーリング連盟会員の者。

4.2 所定の参加申込書をダウンロードして、必要事項を記入のうえ、2020年8月14日(金)までに必着で、Eメールにて申し込みをすること。参加料の振込確認をもって参加受付完了とする。

なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。

申込み先

和歌山セーリングセンター サマーレガッタ事務局

TEL 073-448-0251、Mail [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

4.3 別紙『感染症予防のためのチェックシート』を確認の上、申告書を記入し、出艇申告時に毎日提出すること。

#### 5. 参加料

5.1 7,000円/艇 (8/22～8/23のハーバー使用料を含む)

5.2 参加料は下記指定口座に振り込むこととする。

送金口座：紀陽銀行 和歌山市役所支店 普通 390999 和歌山県セーリング連盟

#### 6. レガッタフォーマット

6.1 参加艇数30艇以上があるクラスは、「オープンレース」と「ファイナルレース」で構成される。

a) オープンレースは、最大7レースが予定される。但し、4レース以上が完了した場合は、最終日の12時以降に予告信号を発しない。

b) ファイナルレースは、オープンレースの上位10艇を「ゴールド」、それ以外の艇によるフリートを「シルバー」とし、分かれてレースを行う。

6.2 参加艇数が30艇未満のクラスは、最大8レースを行う。

6.3 最終日の15時以降に予告信号を発しない。

6.4 1レースの完了で本大会は成立する。

#### 7. 日程

8月22日(土)

08:30～09:20 大会受付

09:20 開会式・艇長会議

10:25 最初のクラスの1日目第1レースの予告信号  
引き続きレースを行う。

8月23日(日)

09:25 最初のクラスの2日目最初のレースの予告信号  
引き続きレースを行う。

17:00(予定) 閉会式、表彰式

#### 8. 計測

8.1 大会期間中に、陸上、海上を問わず計測が行われることがある。

8.2 損傷または紛失した装備品の交換はレース委員会の書面による承認がなければ許可されない。

なお、損傷または紛失した装備品の交換が海上の場合には、損傷または紛失したことが海上のレース委員会によって確認された後、許可される事がある。交換した装備品は、その日のレースの終了後にレース委員会の書面による承認を得なければならない。[DP]

#### 9. 帆走指示書

帆走指示書は8月21日までに大会WEBサイトで公開する。

#### 10. 開催地

和歌山ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)及び和歌浦湾  
添付1図にレース・エリアの場所を示す。

#### 11. コース

ウインドワード・リーワードを予定する。詳細は帆走指示書に示す。

#### 12. 得点

- 12.1 (a) 完了したレースが3レース以下の場合には、全レースの合計得点とする。  
(b) 完了したレースが4レース以上の場合には、最も悪い得点を除外した合計得点とする。これは付則A2を変更している。
- 12.2 ファイナルレースの「ゴールド」の得点は、2倍とし、その得点は除外できない。なお「ゴールド」と「シルバー」の順位は別とし、総合成績を決定する。

#### 13. 安全[DP]

- 13.1 海上では常に適切な救命胴衣(ライフジャケット)を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは適切な救命胴衣とは見なされない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これはRRS40を変更している。

#### 14. 支援艇

- 14.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇は認められず、乗艇者数を2名以上、定員の1/2以下と制限する。[DP]
  - b) 支援艇はレース委員会が支給する『ピンク色』旗を掲揚しなければならない。[DP]
  - c) 常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。[DP]
  - d) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、各自で行うこと。
  - e) 支援艇は、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険を含む)に加入していなければならない。
- 14.2 海上でレース委員会から支援艇への支援要請は、レース委員会艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。
- 14.3 支援艇の運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。加えて支援艇が関与する選手に罰則が与えられる場合がある。

#### 15. 賞

各クラス男女を表彰する。ただし、参加艇数により、表彰する艇数を決める。

#### 16. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4「レースをすることの決定」を参照。主催団体等は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。

#### 17. 大会事務局(参加申込先)

和歌山セーリングセンター

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地、TEL:073-448-0251

E-mail: [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

大会WEBサイト(和歌山セーリングクラブホームページ内)

<http://www.wakayama-sailing.org>

和歌山セーリングセンター 営業時間 9:00~17:00 火曜日定休日

チャーター艇 ①GLIDE クラスは、先着順で20艇用意される。(ハーネスライン・アウトホール・ダウンホール等は、各自で準備すること)  
チャーター料は大会期間中で10,000円となる。  
ただし、ダメージデポジットとして、20,000円を大会受付時に徴収する。損傷がない場合

は、全額返金される。ただし、この額は一事故につき支払う限度額ではない。

②ウインドサーファークラスは、株式会社 ウインドサーフィンジャパンが準備予定。  
各自問い合わせをすること。

株式会社ウインドサーフィンジャパン

住所: 〒248-0013 神奈川県鎌倉市材木座 6-14-11

TEL : 0467-23-6901 FAX : 0467-23-5242

<http://www.windsurfing-japan.com/index.html>

E-mail: [customer@windsurfing-japan.com](mailto:customer@windsurfing-japan.com)

お電話でのお問い合わせの方営業時間内に問い合わせること。

営業時間 ; 月曜日～金曜日 9:30am～5:30pm (祝祭日休み)

添付1図「レース・エリア」

